

弥生(March)の校長 令和3年度第3学期終業式校長訓話(R4.3.24)

【 令和3年度第3学期の終業式は、続いて離退任式があることから、できるだけ要点を絞って短く、春休みや新年度に向けての心構えを話させていただきました。 】

2月末には思わぬ臨時休校もあり、あわただしいあつという間の第3学期も本日で終わりとなります。あわせて令和3年度が終わろうとしています。

残念ながら、今年度もコロナ禍での生活を余儀なくされ、あらゆる事が制約のかかった状況での1年間でした。特に学校行事や各種大会の中止や縮小は、君達に大きなショック、失望感を与えたことと思います。

おまけに明日から1週間、3月いっぱい、中学校・高校の春休みでの感染拡大防止のため、大会が関係する部活動以外は、すべての部活動が活動禁止となります。

また、新年度4月9日の令和4年度入学式も、今年度同様、来賓、在校生なしの形で行うこととなりました。残念なことに、令和4年度も、しばらくはこの状況が続きそうです。

ただ、そんな状況を嘆いてばかりいても仕方ありません。

そこで、本日、君達に伝えたいことは、*君達の心がけや行動次第で*

「どんな状況からでも、未来だけは希望に変えられる」 という事です。

この春休み、令和4年度の新学期に向けて、部活動にしろ、勉学にしろ、具体的な目標を掲げ、有意義な時間が過ごせるかは、君達次第です。つけ加えれば、

*「やりたいこと」「やれること」「やらねばならないこと」*を意識してメリハリつけることが大切なポイントではないでしょうか。

もう一度最後に繰り返します。

*「やりたいこと」「やれること」「やらねばならないこと」*を意識して

「どんな状況からでも、未来だけは希望に変えられる」

道は自ら切り拓く！ 考えて、行動して、逞しく過ごしてください！

それでは、この春休みも、油断せずにコロナ感染症対策を十分に意識して行動してください。有意義な春休みとなることを期待しています。